慢性期病院・介護福祉サービス提供施設向け電子カルテシステム

MedisKarte

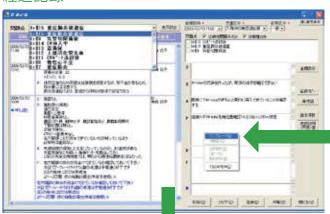
[メディスカルテ]

医療スタッフや介護スタッフが本来の仕事に専念できるように、 メディスカルテがさまざまな業務のサポートをいたします。

使いやすさ、分かりやすさを追求

経過記録、傷病名、アセスメント…と、慢性期病院や介護福祉サービス提供施設向けに機能を絞り込むことにより、使いやすさを追求。 さらに、シンプルな画面レイアウトは、使いやすいとご好評いただいております。

経過記録





申し送り

経過記録に入力された申し送り事項を、病棟単位でまとめて表示、印刷することが可能です。

傷病名

傷病名は「ICD-10」 コードで標準化します。



アセスメント

アセスメントで入力した データをカンファレンスな ど、さまざまな文書に自動 転記します。



1985

テンプレート機能

テンプレートに登録された用語を選択するだけで記事が作成できます。キーボード操作を極力少なくすることで、入力にかかる時間の短縮が実現しました。

※各画面の表示設定をユーザーごとに記憶。 個々で使いやすい画面表示にカスタマイズすることができます。

チーム医療、チーム介護をサポート

多くの情報をスタッフ間で共有することにより、充実したチーム 医療やチーム介護をサポートします。



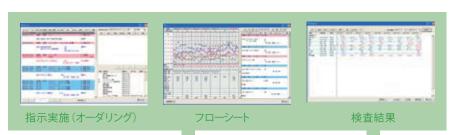


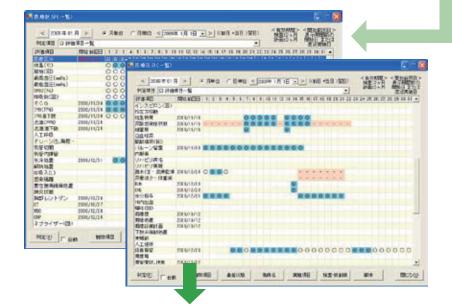
「医療区分・ADL区分に係る評価票」の自動作成機能

医師の指示、日々の業務記録から医療区分の判定に必要なデータを抽出して評価票を自動的に作成。患者状態像評価の判定に 関する事務作業を大幅に削減します。

●実施項目の入力で医療区分を判定

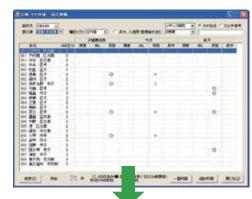
指示実施(オーダリング)、フローシート、 検査結果といった日々の業務記録から、 医療区分の判定に必要なデータを抽出 して、評価票を自動的に作成します。



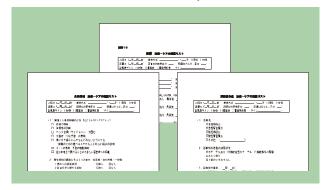


●「治療・ケアの確認リスト」作成

カルテに入力された病態データを元に、「治療・ケアの確認リスト」を作成する必要がある患者さまのリストを表示します。











●治療の標準化

血液生化学検査6項目(血清尿素窒素BUN・血清アルブミンALB・血清ナトリウムNa・血清コレステロール・ヘモグロビンHb・血糖GLU)の検査結果値から治療パスNo(※)を自動判定。このパスを元に治療方針を決定することで、質の高い医療を平等に提供することを目指します。 *「高齢者用基本治療マニュアル64改訂版」、武久洋三著:㈱メディス出版部>の病態別治療パターン番号

検査結果





病状評価対策計画表



電子カルテ導入・運用の低価格化が実現

この電子カルテは、慢性期病院や介護福祉サービス提供施設向けに機能を絞り込むことにより、これまでにない低価格化が実現しました。また、保守サポート契約には定期的なバージョンアップ費用も含まれているため、制度改正のたびに必要となるシステム更新費用などのコストがカットできます。

をメディスカルテに取り込むことができます。(※)

ほか製品との豊富な連携機能

■ケアプランデータ連携	ケアプランデータをメディスカルテに取り込むことが 可能です。(弊社姉妹製品:メディスプラン)
■画像情報管理	患者さま・利用者さまのさまざまな画像情報を参照 することができます。(弊社姉妹製品:画像情報管 理システム)
■バーコード認証機能	患者さまのリストバンドと注射ラベルなどをバーコード 認証することによって、医療過誤を防止します(※)
■検査結果データ取得機能	検査機器と接続することにより、検査結果値データ

※接続する機器は、弊社指定のものに限ります。

【動作環境】

OS:Windows XP SP2 もしくはSP3

CPU:Celeron 1.3GHz相当以上

(Celeron 2.0GHz相当以上推奨)

RAM:256MB以上(512MB以上推奨)

HDD:200MB以上の空き領域

ディスプレイ:解像度1024×768以上

ブラウザ:Internet Explorer 6.0 SP1以上

※サーバーマシンにつきましては、別途で提示させていただきます。